

監事監査意見書

令和4年5月25日

社会福祉法人清水福祉会
理事長 下谷信雄 様

監事 山崎 聡

監事 山田 新

監査日時 令和4年5月25日(水)
監査場所 柏尾の里 会議室
施設立会人 下谷理事長・杉原事務長・北村事務員

私たち監事は、社会福祉法人清水福祉会の令和3年4月1日から令和4年3月31日迄の事業年度に関して、監査を実施した。

監査の結果、別紙監査報告書のとおり正しく示し、不正な点はないと認める。監事の意見として、下記の点になお一層留意して施設運営をされるよう申し述べる。

記

1. 静岡市よりの指導監査指摘事項については、指示どおりの処理を行うこと。
2. 決算内容については、収益の増加している部門と減少している部門がはっきりと分かれている。特に、訪問介護の収入が減少していることが危惧される。
尚一層の収入源確保の為、職員の資格取得も含め、加算が取れ安定した経営に努めてほしい。また、要支援者を含めた新規利用者の獲得をより一層図ること。
3. 介護職員の増減が激しい事もあるが、新しい人材確保に一層の努力をして頂きたい。
4. 施設開設29年目を迎えるが、建物の空調・備品においても長きに渡り使用し老朽化も目立ってきているようなので、長期的な計画を立て建物に付随する設備の入替等を検討すること。
5. 昨年以降流行の新型コロナ感染が施設内で発症したとの報告がありましたが、施設内の消毒、利用者への感染、職員の感染防止に一層の注意をお願いしたい。感染症の発症により、収入の減少が表れているので、十分な対処をお願いしたい。

以上